

ギフトビジネスに役立つヒントをお届けします。
Monthly
Gift

October 2019 No.600

10
10月号

PREMIUM[®]

PREMIUMは株式会社ビジネスガイド社の登録商標です。

特集 セールスプロモーション最前線。未来の戦略



出展社リスト付



BUYER'S GUIDE

The 60th International Premium Incentive Show Autumn 2019

2019 10/16 WED 17 THU 18 FRI

池袋サンシャインシティ・コンベンションセンター文化会館

主催・発行：株式会社ビジネスガイド社 〒111-0034 東京都台東区前門2-6-2ぎふとビル
TEL:03(3843)9854 FAX:03(3843)9830 ©2019 BUSINESS GUIDE-SHA, INC. ※無断掲載及び他のメディアへの加工を禁止します。



▲「はれの日サロン」の入口(施工の工事期間中に撮影)

っている、という問題点があります。それに対して総研では年齢やライフスタイルを細分化して、各々のサービスや商品などを提案していかなければならない、ということをご提言しています。

さらに、シニアの方々にもっと活躍していただくためにどうしたらいいか、という観点から2019年10月25日にセブントウン常盤平内に「はれの日サロン」という施設がオープンします。

これは、官民複合で地域活性化に取り組もうというプロジェクトです。千葉県の松戸市、地元企業やNPO、地域商業施設として(株)セブン&アイ・クリエイトリンク、そして総研とが互いに協力しあった事業です。商業施設をかかえているところに

SPエージェンシー、 その多様な活動領域から可能性を探る！ 国内各分野から海外まで 幅広い販促戦略の現状



アイビスティ株式会社 取締役社長 中井潮氏

アイビスティ(南)の中井潮社長に、SPエージェンシーやクリエイティブエージェンシーとしての活動を聞いた。現在、同社単体での主な業務としては、①通販関連事業、②美容業界関連事業、③ペット関連事業がある。また、同社が所属する一般社団法人の協会組織による業務としては、④シニア関連事業、⑤アジア関連事業などが挙げられる。その各々の展開を具体的に聞いた。

① 通販関連事業

「当社は、創業以来、今年で18年になります。通販事業は当社の創業以前から手がけてきたビジネスです。数社の健康美容関係の通販会社がクライアントと長年お付き合いしており、その通販会社の会員様を対象にしたコミュニケーションツールをメインに提供しています。

通販で商品を買ってくださったお客様がコミュニケーションを取れるようなツールを、気持ち伝わるツールとして提供するというものです。通販と言いますと、面と向かってモノを売買する形ではないので、どうしても冷たい印象を与えがちです。それを補う形で紙ツールによって気持ち伝わるようなものを提供できるように考えています」。

② 美容業界関連事業

「今、美容業界は厳しい状況にあります。美容サロンはコンビニより店舗が多いのですが、美容サロンでも様々な問題があります。総研がかかわっているのは松戸市の常盤平というところで、住民が高齢化しており、居場所がないということがあります。株式会社セブン&アイ・クリエイトリンクでもこのような状況に対応しているというところで、相談をいただき始めた事業です。

団地をかかえている地域では、そこでの孤独死などを防ぎたい、というのは共通の認識であると思います。地域の場でコミュニケーションができれば少しは助け合いもできるのではないかと。ということで地元の企業もからめて、松戸市も福祉対策を含めて始めたのが街を元気にするというこのプロジェクトです。訪れた住民にとって特別な日になって欲しいと思います。『はれの日サロン』という名前になりました。

この施設の入口に色々な相談ができるようなスペースを作っています。皆さんがコーヒーでも飲みながら、本を読んだりいろんなコミュニケーションができる場として活用していただきたいということです。

私自身も人と人のコミュニケーションが大事であると考えています。コミュニケーションをとりながら、人生を謳歌するというのが最高の人生の送り方だと考えています」。

⑤ アジア関連事業

中井氏は、一般社団法人日本データマーケティング支援機構の理事を

働く人員が足りません。スタッフが足りないので、店舗でこなせるお客様の数が減っています。

そのため、大切なスタッフに対してなるべくケアを行い、モチベーションを上げながら仕事をしてもらいたい、ということになります。そこで当社が力を入れているのは店作りです。スタッフがこういうお店で働きたいというようなおしゃべりで素敵なお店、という形からのモチベーションのアップを図っています」。

③ ペット関連事業

「ペットは、新しい事業として今年スタートしたものです。スマートフォンニューズアプリの『スマートニューズ』経由にて「いぬのこと」「ねこのこと」「どうぶつのこと」



▲アイビスティが担当した美容サロン



▲カンボジアイオンの販売コーナー

務めている。これもアイビスティが本部事務所となっている。

同支援機構は、設立が2013年9月。設立当初は国内のビックデータや企業の顧客データを活用し、マーケティングや営業支援のデータを解析する団体として活動してきた。近年は、インバウンドやアウトバウンドの流れにより、アジア市場に注目している。会員企業がベトナムやカンボジアに進出し、自国のニーズと発展途上国の抱えるニーズを見出し、ビジネスにきてきている。

現在、カンボジアを中心に日本の製品をサンプリングしてマーケットの発掘をしたり、カンボジアの人材の日本への橋渡しを支援している。

「アニマルムービー」などのペット関連の情報を提供しており月間約270万PVあるサイトのインフルエンサープロモーションや広告などのプロモーションをおこなっています。今後、大いに期待できる分野であると考えております」。

④ シニア関連事業

中井氏は現在、一般社団法人日本元氣シニア総研の代表理事を務めている。また、アイビスティが総研の本部事務所となっている。

同総研は、年々拡大するシニア市場にどうプロモーションをかけて行けばいいかなど、シニア市場をよく理解し、市場分析をし、これからのシニア層への情報やサービスを提供する企業をコンサルティングしている。またシニアの人たちに関しても定年後の再就職支援やスキルアップ、健康づくりなどの情報やコンテンツを提供している。

代表理事としての、中井氏はその現状と方向性を次のように語る。

「今回新たに、コンサルタントの鈴木準氏に参加していただき、同じシニア目線での情報発信を行っていただいております。鈴木氏には、リアル世代のシニアではなく、次の世代のシニア(アクティブバブルシニア世代)についての情報発信を主に行っていただいております。

常々、総研で繰り返し言っているのが、シニアというと65歳から80歳まで全部いっしょくたにされてしま

中井氏は次のように述べる。
「これまでカンボジアからは、日本の良いものを持ってきてほしいということはずっと言われてきました。そこで、カンボジアで日本の良いものを提供しようということで、支援機構がイオンと組んで9月にカンボジアのイオンに販売コーナーを展開しました。支援機構は販売コーナーの設営と運営を行いました。これにはたいへん大きな反響がありました。カンボジアに進出を希望するわが国の企業に対しても、様々なご支援をすることができると思います」。

いずれも期待されるプロモーションばかりと言えそうだ。

企業紹介

住所：〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4F
TEL：03-5791-5858 (代表)
FAX：03-5791-5859
URL：https://ibisty.co.jp/
設立：2002年4月5日
関連所属団体：一般社団法人日本元氣シニア総研代表理事、元氣シニア倶楽部主任研究員、一般社団法人日本データマーケティング支援機構理事、東京大手出版社編集部、一般社団法人パッションリーダーズ参事、株式会社福水戸家取締役、三原じゅん子後援会副会長、東京商工会議所所属